

事業名	心の教育推進事業	評価実施者	所 属 職・氏名	心の教育推進室 室長 吉川 修
-----	----------	-------	-------------	--------------------

主要事業の概要	開始年度	H7	根拠法令等		特定財源
	実施方法	☒ 直接 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担金 ☐ その他 ()			
	目 的	いじめの根絶と学校におけるいじめの早期発見、早期対応への取り組みの支援			
	事業内容	①教育相談体制の充実 ②いじめ対策連携プロジェクト実践事業の推進 ③児童生徒の心に響く道徳教育推進事業の推進			

事業コスト	区 分	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	特 記 事 項
	事業費(A)		5,354	7,261	6,535	962	
	うち一般財源			2,057	4,975	591	
	人件費(B)			7,094	7,484	7,319	
	総コスト(A)+(B)	0	5,354	14,355	14,019	8,333	

実績と成果	区 分	単位	H17	H18	H19	H20	H21	左記以外の20年度の実績・成果
	事業の実績 (アウトプット)	1 教育相談員の配置	校	10	10	10	11	
		2						
		3						
	事業の成果 (アウトカム)	1 学校いじめ認知件数	件	66	29	24		
		2 いじめアンケート	件	204	193	229	224	
		3						

評価項目	点数	判 定 及 び 説 明 ・ 考 察	
1 適応性 有効性		①市民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。	☒ 5 ☐ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1
		②事業の目的に照らして効果的な手法か。	☐ 5 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1
		いじめの根絶は、保護者や児童生徒をはじめ市民すべての願いであり、悲しい事故を再発させない学校づくりが急務である。 いじめの早期発見、早期対応のために、マニュアルを作成して現場の教員が活用する。また、学校単位の研修会を実施する。	
2 目 標 達成度		③目標の水準は適切か。	☒ 5 ☐ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1
		④計画通りに目標を達成できたか。	☐ 5 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1
		いじめの根絶を掲げ、いじめにない学校生活を送るのが目標である。	
3 経済性		⑤コストは縮減しているか。	☒ 5 ☐ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1
		事業の実施にあたっては、道教委の委託事業の活用を図るとともに、最少の経費で運営しており、達成している。	

総合評価	合計	23	ランク (A～E)	上記評価を 踏まえた事 業の課題	学校における教育相談体制の充実のための支援。また、児童会や生徒会活動を通していじめ根絶への取り組みを充実を図る。
	100点 換算	92	A		
	/100				

[評価点数]
5 : 十分できている 4 : できている 3 : ほぼできている 2 : あまりできていない 1 : できていない

[総合評価ランク]
A : 86点以上 優れた取組が多く、十分に成果が上がっている
B : 71～85点 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
C : 56～70点 一定の成果は上がっているが課題もあり、更なる取組によって上位を目指す必要がある
D : 41～55点 成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多く、更なる改善が必要である
E : 40点以下 成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要である

◎外部評価委員の評価・意見等

評価項目	点数	判 定		点検・評価に関するコメント	
1 適応性 有効性		①	☐ 5 ☐ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1		
		②	☐ 5 ☐ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1		
		③	☐ 5 ☐ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1		
2 目 標 達成度		④	☐ 5 ☐ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1		
3 経済性		⑤	☐ 5 ☐ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1		
合計		0	100点 換算	0	ランク E
		/25	/100		